

12月4日から10日は人権週間です！



国際連合総会で世界人権宣言が採択された12月10日は「人権デー」に指定され、国連をはじめ各国で「人権」をテーマに様々な行事が行われています。日本では、12月4日から10日を「人権週間」に定めて、全国的に人権意識の高揚を図るための啓発活動が展開されています。

足利市では、「ひとtoひとのフォーラム」の開催や人権推進広報紙「おもしろ」を発行し、一人でも多くの市民の方に「人権」を考えてもらえるような取り組みをしています。

昨年の「ひとtoひとのフォーラム足利2017」の様子



【第1部】展示会・着ぐるみショー



【第2部】表彰式
(人権書道、人権啓発ポスター、人権作文)



【第3部】講演会

★ 人権尊重の意識づくりと男女共同参画社会の実現を図るため、「人権週間」に伴う啓発事業の一環として、フォーラム実行委員会が中心となって開催しています。★

今年のフォーラムは、12月8日(土)に足利市民プラザで開催します。詳しくは、ポスター・チラシ、「あしかがみ」(11月号)を見てね！



7月26日の講演会の様子

足利市では、市民一人ひとりが人権尊重の理念を正しく理解し、様々な人権問題に関する差別意識の解消を目的に、8月の栃木県人権教育・啓発推進県民運動協調月間に合わせて、人権問題講演会を毎年3回開催しています。

本年度は、「インターネット社会と人権侵害」ネット被害から子どもを守れ、「差別をこえて、わかち愛、助け愛、支え愛」「ハラスメントとメンタルヘルス」をテーマとして7月26日(木)、8月1日(水)、8月6日(月)に開催しました。

人権問題講演会は、市職員の人権研修を兼ねており、市職員や市民、団体・企業関係者など全体で約1,200人の参加がありました。3回の講演会とも参加された多くの方が講師の話に熱心に耳を傾けていました。

「人権問題講演会」

人権啓発活動紹介③



足利学校を観光する講演会 講師(8月1日)の柱文高さん

様々な人権課題③ 「外国人の人権問題」

平成29(2017)年末の中長期在留外国人は約256万人にのぼり、過去最高となりました。

また、平成28(2016)年11月14日から12月5日にかけて日本に住む外国人を対象として法務省が行った調査では、約30%が差別的なことを言われた経験があると回答しています。現在、足利市内においても多くの外国人の方が暮らしています。地域の構成員として誰もが安心して暮らしていくためには、外国文化や生活の多様性を理解するとともに、相手の国籍や人種にとらわれず、一人の人間として尊重することが大切です。

